

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	高齢者を元気づける音楽会・落語公演会の実施		
団体名	特定非営利活動法人 めじろむつみクラブ		
事業費	361,103円	補助金額	180,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p>めじろ台地区は高齢化率が30%を越え、多くの高齢者が外に出歩くチャンスが少なくなり、家に閉じこもる傾向が見られるので近くの会場に出て来て貰い、音楽や落語を通して楽しんでもらうと同時に若い人たちとの交流を深めさせたい。</p>
	<p>内容</p> <p>1. 演奏会 町会会館または駅前マンション集会室において若手演奏家グループを呼び、クラリネット、打楽器等を利用してミニコンサートを開催し、日本の懐かしい曲や、ポピュラー曲を演奏して聴講者に楽しんで貰う。</p> <p>2. 落語公演会 町会会館または駅前マンション集会室にて、めじろ台近辺の大学落語研究会の学生による落語公演会を行う。</p>

事業の実績	<p>1. 演奏会 高齢者ばかりでなく、若い世代の人達も楽しめるよう、7月の夏休み期間中に下記の通り実施した。 開催タイトル : MMCサマーコンサート2009 開催日時 : 平成21年7月26日(日) 14:00~15:30 開催場所 : めじろ台町会第一会館 出演者 : 佐藤 梢さん他アンサンブル 3人組 鑑賞者 : 86人(有料来場者 82人) 内容 : フルート演奏による「ふるさと」「川の流れるように」「見上げてごらん夜の星を」「千の風になって」等ポピュラーに富んだ曲を演奏して貰った。</p> <p>2. 落語公演 開催タイトル : 2009めじろ寄席 開催日時 : 平成21年12月12日(土) 13:30~15:30 開催場所 : めじろ台町会第一会館 出演者 : 中央大学落語研究会の皆さん 4人(女性2人、男性2人) 来場者 : 49人(有料来場者 49人) 内容 : 4人の演者が高座にて落語を1人約20分づつ演じた後、4人全員出演による大喜利を行った。</p>
-------	---



演奏会



落語公演会

様式9 (2枚目)

事業の成果・効果	<p>1. 演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞者は先着80人と募集したが、実質来場者は86人で慌てて椅子を補充した。 ・親しみやすい曲の演奏であったため、会場からはハミングや歌声も聞かれ、演奏者と鑑賞者が一体となり、盛り上がりを見せた。 ・曲の合間に演奏楽器の説明もあり、フルート楽器は金、銀製で値段も想像つかないほど高価であると聞き、びっくりすると共に楽器への知識が高まった。 ・盛大なアンコールに応え、八王子在の歌謡曲の大御所北島三郎さんの「与作」演奏では拍手が鳴り止まず会場の小学生から花束の贈呈で、和やかな雰囲気にも包まれた。「また是非開催して」とか「手頃な場所で生の演奏が聴けて良かった」等の感想があった。 <p>2. 落語公演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演前日は冷たい雨、当日は暖かい快晴になったため外出が多かったのか、年の瀬のためか来場者は49人と少なかったが、他の地区から参考にしたと、会場作りの時間から来場して段取りを見学している人もいた。 ・演者は大学1年生2人(男女各1人)と2年生2人(男女各1人)で、特に1年生については1年足らずの間に良くこれだけ堂々と話ができるものだと言った来場者は感心していた。 ・最後の大喜利では観客からのお題の応えに窮したり、とんちの効いた受け答えに会場内が沸いた。 <p>高齢者に手近な場所で生の演奏や落語を聴くことが出来、喜んで貰えたことはスタッフにとってはやりがいのあることであり、皆に喜ばれる仕事をしたと言う点でスタッフ本人自身にとっても生きがいになったことと思われる。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3, 4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3, 4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんどおなじ ② 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2, 3と答えた場合のみ) ・当初計画ではコンサートは9月開催を予定していたが、補助金審査委員会での意見・・・より幅広い年齢層の方々との交流を・・・を考慮し小学生も参加出来る夏休みに開催することにした。 ・経費面では当初計画金額以内で開催することが出来たが、支出内訳面では多少の変更があった。
	その他、評価すべき点等	地域での我々「NPO法人 めじろむつみクラブ」の活動が大分認知されて来て会員数も増えてきた。また作業スタッフ間の連帯感が一層強まった。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏会、落語公演とも来場者にはとても好評で、次回も期待していると言う声が強かった。地域の行事の一つと言われるよう、街の活性化のためにも今後とも実施して行きたい。また演奏者、演技者とも発表の場を設けてくれたことに感謝していたので、その点からも続けて行きたい。 ・作業スタッフも会場作りや作業手順に慣れてきたのと、今回の補助金で繰り返し使用できる材料も揃ったので次回からは効率良く、費用も少なくして補助金に頼らずに実施して行ける自信が出来た。
---------	---

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	認知症：集いの場&支援ネットワーク拠点をつくる		
団体名	特定非営利活動法人らいふねっとMOE		
事業費	1,886,138円	補助金額	943,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p>増大する高齢者、特に認知高齢者の激増は、予想を超えるものであり、行政公的サービス、事業者、家族のみでは対応しきれない状況となっている。</p> <p>身近に学び、集い、支えあいを実践できる拠点づくりの必要性を痛感し、インフォーマルサービスとしての、地域住民による支え合いシステムの拠点をつくり、ご本人・介護者家族の支援を目指す。</p>
	<p>内容</p> <p>1) 認知症関連セミナーの実施(年10回100名程度の参加者)</p> <p>2) 傾聴講座の開講(年10回50名程度の受講者)</p> <p>3) 拠点としての集いの場・相談窓口常設による拠点づくり関連機関とのネットワーク構築</p>

事業の活動実績	<p>認知症セミナー等の開催結果、当初予定の150名程度の参加者が315名となった。かなり地味なテーマで参加者が心配であったが、関心を持つ人が多いことがわかった、近くで低廉な費用ということも、実際に足を運んでいただけた要素とします。今後いかにその方途を実践活動に結びつけるかが至難な課題である。初年度としては良好な結果と考えています。参加者より認知症に関する知識、理解が深まった、傾聴の大切さがわかった、今後対応の仕方が変わると思うなどうれしい反響があった。地域住民の認知症に関する理解と関心を持つ人を増やすという第一目標は初年度としてはひとまず達成。</p> <p>今後も、認知症セミナーの継続、関連講座開講、集いの場などを通じて、互いに知り合い、信頼関係をつくり、困ったとき必要なときに、支えあうことをさり気なくできる環境づくりを、じっくりと息長く機運の熟成を見守りながら活動の継続が肝要と考えます。集いの場等を含め延べ450名近くの職員は予想を超える結果となった。小冊子を関係者の特設の支援により60ページ150部作成した。この活動が地域支えあい、介護者支援に少しでも役立つ事を願っている。</p> <p>次年度は地域の皆さんの要望、関わりを深める企画を加味しながら、当初の3年間での支援ネットワーク構築を、集いの場の拡大充実により、計画実現を目指していく事とする。下記に実施日・参加人数()を示す。</p> <p>認知症 6/14, 7/12, 8/10, 9/13, 10/18, 12/13, 1/17, 3/14 (8回191名)</p> <p>傾聴 6/14, 7/12, 8/10, 9/13, 10/18, 11/22, 2/21 (7回124名)</p> <p>集いの場 吹き矢(4回20名)朗読・計算(8回25名)傾聴塗り絵(14回45名)レク体操(5回18名)その他(4回21名)</p>
---------	--

認知症セミナー



傾聴講座ロールプレイ



事業の成果・効果	<p>認知症に不安と関心を持つ人が多いこと、実際に足を運んでくれた人が300名を超えたことはうれしい結果であった。継続講座で講師との質疑応答をする中で、理解の深まり学ぶことの重要性を感じていたでき、実際に対応の仕方が変わりましたなどの声もあり、支え合うことの必要も理解していただき、自分でできることがあれば関わってみたいと考える方等も出てきたことは心強いことである。</p> <p>最も大きい効果は認知症に対する正しい知識と理解を得ることで、ご本人・介護者・家族への理解が深まり、病気であるとの認識の基、傾聴の大切さ、受容と対応の仕方を学ぶことができた事、また早期発見・自助としての予防の大切を知って頂いた事は大きなことと思います。地域全体で、このような方が増えて行くことは数年後には、大きな力、宝となると思います。</p> <p>事業の性格上、すぐにめざましい成果が形として現れにくいのですが、継続して行くことでその成果は形作られ、その価値もまた積み重ねの中から生まれるものと考えています。</p> <p>事業の初年度としては、今後につながる結果となったと考えます。</p> <p>集いの場は、支援ネットワーク構築のための必須条件である、馴染みの関係、信頼しあえる関係づくりを、趣味活動、健康作りを通してその輪を費を広げ、充実した内容を考え参加者を増やすことが大切である。初年度は、計算・朗読、傾聴塗り絵、レク体操・吹き矢等を開設、少人数の参加者で、互いにお茶を飲みながらのおしゃべりを楽しめるよう配慮している。</p>
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた (2) 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた (2) 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	(1) ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ)
	その他、評価すべき点等	認知症に対する理解が深まり、支え合いの必要性を感じて支援活動にも機会があれば参加したいという方々がふえ、実際に活動を始めてくれている。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>初年度の経験を活かし、今後2年をもって、認知症サポーター講座、認知症関連セミナー集いの場の充実を図り、居場所、寄り合いの場所、相談窓口機能の実現を図り、今後の高齢化に伴う諸問題に、他職種・関連機関との連携や、地域住民自らできることを、実践できるコーディネーターとして役割、拠点となれることを目指します。</p>
---------	--

平成27年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	脳と心の活性化「活き生きアート」による地域支援		
団体名	ヒーリングアート・パステルカ左		
事業費	226,100円	補助金額	11,000円

事業の目的・内容	目的	認知症の予防と改善、デイケアスタッフ啓発と実技研修、一般市民向けアートによる啓発、不登校・ひきこもり児童不安等への心のサポート、幼児・児童の創造性開発、軽度発達障害・子育て支援等、地域への要請に応じてアートを通じて支援活動を行うこと
	内容	アート制作を通じてのアートセラピーの講座を一般市民向け及びデイケア向けに「活き生きアート」として行うほか、子育て支援の「ゆめまっす」親子アート、軽度発達障害の青少年向けアート、高齢者デイケア施設等への出張講座を行う。その他作品展示発表を行う「活き生きアート」19回、「ゆめまっす」親子アート12回、安全ネット余暇クラブ12回。

事業の実績	<p>1) 団体の制作 — 「活き生きアート」の諸活動部門、実績、活動の場等をアート作品の展示とともに掲載したA4版カラー刷りの団体のしを作り広報活動に活用。</p> <p>2) 講座活動の発展 — 地域支援活動としては、①軽度発達障害の青少年対象の安全ネット余暇クラブでのアート講座年間12回(各回6~7名、延べ69名)②「ゆめまっす」親子アート年間12回(各回3~6名、延べ24名)③「活き生きアート」年間19回、各回4~6名、延べ69名)④「おれぎの里」アートクラブ年間12回(各回10名、延べ120名)を行い、上記参加者の方々の作品を生徒学習セカマリヤ、いちごまりで展示し、市民の好評を得ることができた。</p> <p>3) 臨床美術の広がり、スタッフの拡大 — Tが健康番組での放映等も含め、臨床美術の質の高さへの理解が少しずつ広がり、臨床美術士のスタッフも増えて、上川病院セリ春の里デイケア等、アート実施の場が増えている。</p> <p>4) スタッフの住む地域へのアートの広がり — 幸田地区等でのアート講座の開始。</p>
-------	---



事業の成果・効果	<p>1) 団体からの発送や配布におき、本事業の視覚に訴える色彩鮮明なアート作品への理解を促す資料ができ、本事業への理解が進み、問い合わせ等も増えました。</p> <p>2) "古今人"などの雑誌にも掲載され、市民へのPRが進んだ。</p> <p>3) ショッパー、市の広報などの協力を得て、講座への関心の度が増した。</p> <p>4) 生涯学習センターまつりへの参加展示が着実に根つき、市民の反響があり、軽度発達障害の青少年のアートへの大変好意的な反応や子育て支援アートへの問い合わせ等も得られた。センタ元気主催のアート展にも出展し、別共同企画主催のDV被害者へのアート実施</p> <p>5) 軽度発達障害の若者たちのアート講座と、安全ネット余暇クラブ音楽部門との合同行事へと進展するおきな動きができて、障害者の自立支援への大きな展望が広がってきた。日比谷主催のデッサン・永生クリニックの失語症の患者さんへのアートも行い、好評を得た。高月病院デッサンスタッフ講座も実施。</p> <p>6) 一般市民の手軽にアートを楽(み)たい"要望に応える体制づくりにも着手し、アート講座の幅と流れを広げてゆきたい。地域講座として、寺田地区でのアート講座を行い、今後の地域活動の端緒を開いた。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた。	1 できた ② 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた ② 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ ② 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ) <ul style="list-style-type: none"> 文書発送費が予定より増額できた。 交通費が少なく済んだ。 会場費 (ごく若干) 印刷製本代が少なく済んだ。 教材費、材料費等にまれ増額した。 謝礼、報酬等講座依頼のため増えた。
その他、評価すべき点等	<ul style="list-style-type: none"> 来講座の方は、アートの楽しさを味わい、評価していたのだが、料金がむと厚ければ……利用者も増えると思うが、少ない収入の中で良質なものを届けたいと思う。 	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>永生クリニックの失語症 その他のデッサンに参加する方向を採る。</p> <p>高月精神病院のデッサンに参加する方向を採る。</p> <p>幼稚園・保育園児へのアート講座の実現を図る。</p>
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	団塊世代向けフリーペーパー「古今人」のリニューアル発刊		
団体名	CB多摩サロン		
事業費	1,945,160円	補助金額	972,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ●八王子市内在住の団塊世代(50代~70代)に向けて、タイムリーなセカンドライフ情報を発信し、該当世代の市民活動を手助けする事が目的。
	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 巻頭記事：身近に市民活動を進めている方に注目し、活動の動機、現在の心境を取材・掲載する。 ● セカンドライフ体験談：市内にある団体に所属している方からの、活動体験談の紹介記事。 ● 同世代の方からの、投稿記事。 ● 行政等からの、市民活動に向けた情報記事。

事業の活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ●平成21年6月25日 「古今人型録・夏号」リニューアル創刊(3,000部発行) ●平成21年9月25日 「古今人型録・秋号」リニューアル発刊(3,000部発行) ●平成21年12月25日 「古今人型録・冬号」リニューアル発刊(3,000部発行) ●平成22年3月25日 「古今人型録・春号」リニューアル発刊(3,000部発行)
---------	---

事業の様子または成果がわかる写真①



巻頭記事写真の撮影

事業の様子または成果がわかる写真②



取材の風景(春号)

様式9 (2枚目)

事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ●年間四回の出版であったが、古今人を通じて多くの市民団体とのネットワークが出来、今後の活動の協力体制が強化された。 ●他市や、各メディア、様々な地域団体からの問合せがあり、「古今人」としての認知度が上がった。 ●定期購読者より、今後の古今人運営についての意見を多く頂いた。 ●古今人の記事を読んで、掲載されている団体や、事務局への参加問い合わせが多く見られ、実際に参加された読者の方もおられた。また、実際に団体に参加した方や、紙面で紹介した場所へ行かれた感想の手紙も、事務局へ送られていた。 ●読者の声としては 「ユニークな小冊子です」「初めて貴誌を知りました。定年を迎え、これから何をやろうかと考えている最中だったので、役に立ちました」「“自分年金は海外の銀行口座の活用を”は大変参考になりました」「Web版を検討してみたいかたがででしょうか」「表紙の“旧案下路”は大変感動しました」「“とんとん健康散歩の会”への連絡先を教えてください」「八王子を身近に感じました」「古今人と出会えたこと大切に思っています」 ●読者からの提案の声は 「もう少し字を大きくして下さい」「スポーツ記事を載せてほしい」「若い人との交流を考えてみてはいかがでしょうか」「八王子在住、出身の方を紹介してほしい」「日ごろ見かけない情報をお願いします」
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ) 年間を通じて、広告企業獲得のための活動が十分ではなかった。
	その他、評価すべき点等	「古今人」というネームバリューの浸透は、昨年より確実に進んだと思われる。歩みは小さいが、続けた事による評価は大きい。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ● 本年度（平成22年度）も、引き続き同じ間隔で発行する予定。 ● 定期購読者の多くの方から、Web板の要望があったので、本年6月スタートを目指して準備中。 ● Web板立ち上げによる企業広告の収益を、本年度は向上させたい。 ● 今までの読者の声に耳を傾け、更に今後もそのニーズに応えるべく、紙面の充実を図る。
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	地球冒険学校交流セミナー		
団体名	特定非営利活動法人地球冒険学校準備会		
事業費	777,407円	補助金額	388,000円

事業の目的・内容	<p>目的 「青少年の健全育成」「障害者の完全参加と平等」を目的とし、様々な交流事業をとおして障害者やその家族、地域の人や青少年が交流できる活動を提供する。</p> <p>1.障害者が主体的にそれぞれの自立生活を模索できるようにする。</p> <p>2.障害や世代を超えた人と人との交流をとおして、障害者への理解を促し、ともに協力し支え合うことができる地域生活を促進する。</p> <p>3.青少年のボランティア意識を高め、市内の青少年のボランティア人口を増やす。</p> <p>4.環境問題・人権問題等の学習をとおして一人ひとりが意識を持ちそのノウハウや感性を地域生活に生かす。</p>
	<p>内容 ①バリアフリー運動会 八王子東特別支援学校にて誰もが参加でき、全員参加中心の競技による運動会を実施。</p> <p>②わくわく交流セミナー 高尾の森わくわくビレッジにて実施。自閉症のミュージカル女優のコンサート、ゲーム、キャンプファイヤー等の活動をとおして交流。</p> <p>③車いすの人と高尾山に登ろう 5組の車いす利用の障害者の高尾山登山を参加者全員でサポートしながら山頂と薬王院参拝を行う。</p> <p>④雪遊び in 信州高遠 信州高遠青少年自然の家にて実施。そりや歩くスキーなどの雪遊びやゲーム、餅つき等で交流を行う。</p> <p>⑤講演会 環境問題や貧困、HIV などについて、講師を招いて講演を行う。</p>

事業の活動実績	<p>①バリアフリー運動会；6月13日、八王子東特別支援学校にて行った。障害者も大人も子どもも全員参加の競技を楽しんだ。参加者99名。内、ボランティア29名。市立第一中学校や都立片倉高校の生徒もボランティアとして参加。</p> <p>②わくわく交流セミナー；10月3～4日、高尾の森わくわくビレッジにて実施。自閉症のミュージカル女優神谷たえ氏と指導者の鳥居メイ子氏による歌や琴とフルートのコラボ演奏のコンサートを実施。ゲームやキャンプファイヤー等の活動で交流を行った。参加者110名(宿泊91名、日帰り19名)。内、ボランティア20名。市立第一中学校の生徒もボランティアとして参加。</p> <p>③車いすの人と高尾山に登ろう；10月31日、6名の車いす参加者を参加者全員でチームを組みサポートし、高尾山山頂までの登山を行った。途中、薬王院の階段も障害者を背負いロープで確保しながら登って薬王院参拝も行った。「八王子に住んでいるので、一度は高尾山に登りたかった。実現して嬉しい。」との車いす参加の小学生の保護者の感想もあった。参加者69名。内、車いす参加者6名、ボランティア26名。</p> <p>④雪と遊ぼう in 信州高遠；1月9～10日、信州高遠青少年自然の家にて実施。天候に恵まれ、そりや歩くスキー、雪合戦などの雪遊びを体験することができた。キャンドルの集いや餅つき等も行い参加者が交流した。参加者45名。内、ボランティア12名。</p> <p>⑤講演会；講師の都合により中止。</p>
---------	---



事業の成果・効果	<p>どの事業も例年を上回る参加者により、活動の成功を収めた。本事業の成果として以下の項目が挙げられる。</p> <p>①障害者の余暇等における活動範囲は非常に狭いのが現実である。そのような中、本事業を楽しみにして参加する人も多く、学校や作業所以外での活動や交流の場を得ることができた。また、障害者同士や家族同士、ボランティアとの交流も広がり、本事業以外でも交流するなどの事例が見られるようになった。</p> <p>②八王子市教育委員会の後援を受けたり、市報に掲載したりして、広報活動も同時に行い、ボランティアの参加を呼び掛けた。その結果、一般市民からの問い合わせや参加希望もあった。また、市内の都立学校や中学校からのボランティア参加もあった。少しずつではあるが、市内の青少年のボランティア活動への機会や関心を喚起できた。</p> <p>③ボランティアから参加費を徴収することなく事業が実施できたので、ボランティア参加の希望が増えた。今までは、ボランティアからも参加費を徴収し、交通費等も出すことができず、全くの手弁当参加をお願いしていたが、今年度は参加費を徴収しなくても実施することができた。そのため、ボランティア参加の依頼や呼びかけも広く行いやすかった。実際、ボランティアの参加者が増えた。</p> <p>④事業へ参加した結果、会に入会した人もいて会員が増えた。また、継続して事業へのボランティア協力を約束して下さった一般市民の方もおり、会の活動への理解者や協力者を増やすことができた。</p>
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p><input checked="" type="radio"/> ① できた ② 概ねできた ③ あまりできなかった ④ ほとんどできなかった</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p><input checked="" type="radio"/> ① できた ② 概ねできた ③ あまりできなかった ④ ほとんどできなかった</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>① ほとんど同じ <input checked="" type="radio"/> ② 多少の変更があった ③ 大幅に変更している</p> <p>主な理由 (2、3と答えた場合のみ)</p> <p>⑤の講演会が講師の都合により実施できなかったため。</p>
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>これらの事業は参加者の次回への期待も大きいものばかりである。また、市内の障害者と一般の地域の人たちが交流しやすい内容でもある。今後も同様に継続していく予定である。今後は、賛助会員や賛助団体をさらに増やして行きつつ、会の経済的自立を図れるように努力したい。22年度については、宿泊事業の「わくわくお泊りコンサート」と「雪遊び」の事業のみ補助金を申請して行う予定である。その他の事業は、団体独自で行う。今後も広報活動を積極的に行い、青少年のボランティア参加をさらに広げていきたいと考えている。</p>
---------	---

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	絵と語り付きクラシックコンサート		
団体名	絵と語り付きクラシックコンサート実行委員会		
事業費	587,683円	補助金額	216,000円

事業の目的・内容	目的
	内容

八王子市立柏木小学校で図書館ボランティアとして、音楽付き大型絵本の読み聞かせを長年続けているうちに、音楽と絵本のコラボの素晴らしさを実感した。子育て中のお母さんや小さな子供達から年配の方々にもホールでの本格的なクラシックコンサートに来て、良さを実感して欲しい。

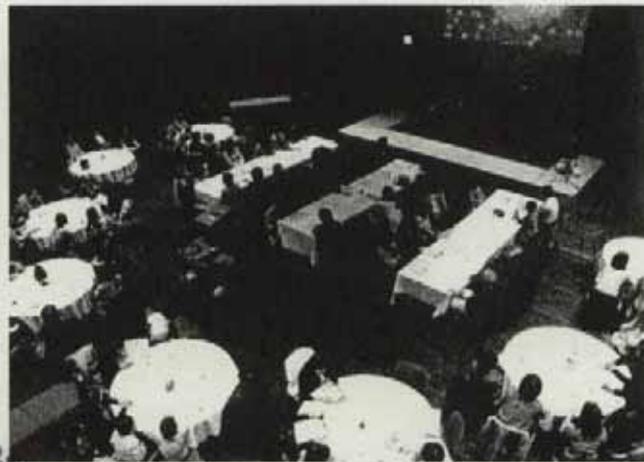
オリジナルの絵を大きく写し出し、お話ししながらクラシック音楽を聴くコンサートです。南大沢文化会館交流ホールの飲食可能という特徴を生かし、昼の部はクッキー付きの子供用に、夜の部はレストラン形式の軽食付きでゆったりと大人向けに演奏いたします。

事業の活動実績	公演場所：南大沢会館 交流ホール
	公演日時：平成21年12月13日(日) 昼の部：開演14:00、夜の部：開演18:00
	演目：絵と語り付きクラシックコンサート-眠りの森の美女-
	昼の部：前半・・・眠りの森の美女 後半・・・クリスマスメドレー他
	夜の部：前半・・・眠りの森の美女 後半・・・イタリア音楽紀行
	料金：昼の部 大人：1,500円、中学生以下：1,200円・・・いずれもお菓子、飲み物付き
	夜の部 大人：2,500円、中学生以下：1,800円・・・いずれも軽食、飲み物付き
	来場者数 昼の部大人：90人、中学生以下：65人、未就学児：約40人、
	夜の部大人：71人、中学生以下：7人
	チケット販売開始：平成21年10月15日(木)
	出演者：「ピアノ」我妻 篤子・武井 美樹・三根 あき子 「ヴァイオリン」 小島 総子
	「ソプラノ」大宮 桂子 「語り・司会」 津波古 しおみ
	オリジナルの絵：出牛 郁子作
	昼・夜の部ともに前半は、オリジナルの絵と語り、ピアノ連弾とソプラノで、「眠りの森の美女」のお話をお送りしました。休憩後、昼の部後半はお子様向けにクリスマスにちなんだ曲を、夜の部後半は大人の方向けに「イタリア音楽紀行」と題し、ローマやフィレンツェなどイタリアの都市に縁あるエピソードの語り、オリジナルの絵とともに名曲をピアノ・ヴァイオリン・ソプラノで聴いて頂きました。

事業の様子または成果がわかる写真①



事業の様子または成果がわかる写真②



様式9 (2枚目)

事業の成果・効果	<p>昼の部には、ベビーカーで来られた方、未就園児、幼稚園児、小学生低学年と子供達が会場の半分近くを占めており、泣き声などの賑やかな雰囲気の中で始まりました。するとすぐに静かになり、プロジェクターに映し出される絵に見入り、クラシック音楽に聴き入っている様子でした。アップテンポの曲では、体でリズムを取ったり、かわいい笑顔でお母さんに話しかけたりとコンサートを楽しんでいる様子がよくわかりました。アンケートにも「楽しかった、また聴きたい、絵がステキだった、来年も来たい・・・」と嬉しい感想をたくさん頂きました。</p> <p>夜の部は大人向けの構成から会場の9割が大人の方でした。アンケートも多くの方にご回答頂き、特に後半の「イタリア音楽紀行」について、「イタリアに行った気分になった、イタリアに行きたくなった、次はどこ国ですか・・・」と嬉しい評価を頂きました。選曲、演奏、歌、エピソードの内容とオリジナルの絵すべてがぴたりと合った素晴らしい内容だったと自負しています。</p> <p>オリジナルのやわらかくやさしい絵と語りでイメージを膨らませ、プロが演奏する本物のクラシック音楽や歌を生で聴くことは、子供達の心の成長に必要であることはもちろん、大人にも心の癒しとして必要であると、公演後のお客様みなさんがやさしい笑顔だったことから実感しています。このコンサートをきっかけに本が好きになったり、クラシック音楽に興味を持つ方が増えているとの確信があります。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について 1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ) ・出演者への謝礼を相場に合わせた。 ・アルバイトの拘束時間を長くした。 ・開催日が日曜だったため、会場使用料や加算料が割増になった。
	その他、評価すべき点等 昼の部においては、お断りするほどの盛況であった。 子供から年配の方まで、リピーターの方が多く来場頂けた。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	絵と語り付きクラシックコンサートというベースに変更はないが、子供向けのコンサートをより多くの方に楽しんで頂けるように、大ホールでの開催を計画。大人向けにはやはり、ゆったりと癒しの時間を楽しんで頂けるように今回のような形式での開催を計画。
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	親子ふれあいキャンプ2009		
団体名	はちおうじユースネットサービス		
事業費	1,881,448円	補助金額	627,000円

事業の目的・内容	<p>●目的</p> <p>親子の絆を確かめ、はぐくむための親子・参加者の共同体験活動の実施 青少年の意欲を高める体験活動の推進</p> <p>青少年の健全育成は国を挙げた重要課題である。社会の高度化・複雑化に伴い、青少年をめぐる問題も多様化・深刻化している。これらによって生じる課題全てに行政が対応することは不可能である。生活習慣が乱れ、意欲や体力が低下し、また、ニートや引きこもりに代表されるように社会に対応できない青少年が増えている今日、彼らの意欲を高め、社会的に自立できるように様々な体験活動の場を提供する一助とする。</p> <p>さらに日常の生活環境とは異なる2泊3日のキャンプを通して、親は子の子は親の普段見られない姿を見ることにより、より一層の親子関係、親子の絆を深めることを目的とする。</p>
	<p>●内容</p> <p>小学校1年生～6年生までの児童と、その保護者を対象に40組の親子を募集し、長野県にある「八王子市姫木平自然の家」を宿泊場所として2泊3日の親子ふれあいキャンプを実施。</p> <p>主なプログラムとしては、①ローテーションゲーム(野外ゲーム) ②自炊 ③体験プログラム(ロープ遊び、エコクラフト、宝箱づくりより選択) ④キャンドルサービス(雨のためキャンプファイヤーを変更) ⑤ハイキング(八島湿原から車山他) ⑥白樺湖畔での親子ふれあいタイム</p>

事業の活動実績	<p>小学校1年生～6年生までの児童とその保護者を対象に40組の親子を募集し、長野県にある「八王子市姫木平自然の家」を宿泊場所として、8月8日(土)～10日(月)で2泊3日のキャンプを実施。応募者39組、参加者28組(61名)。参加者費用は、親子1組25,000円(子ども1人追加9000円)。運営スタッフは10名(内講師等4名)、現地での協力者4名、サポート隊1名の計14名で運営を行った。(総勢75名) 交通手段は、借り上げバス2台を利用し、集合・解散場所(参加者からの要望もあり)を南大沢駅・八王子駅南口とした。</p> <p>主なプログラムとしては、●1日目(8月8日)…ローテーションゲーム(野外ゲーム)・自炊(石釜ピザ・ミートソーススパゲティ) ●2日目(9日)…ハイキング(八島湿原から車山2コースより選択)・キャンドルサービス(雨のためキャンプファイヤーを変更) ●3日目(10日)…体験プログラム(ロープ遊び・エコクラフト・宝箱づくりより選択)・白樺湖畔での親子ふれあいタイムを実施した。感想文集・写真CD作成。アンケート実施。</p> <p>※特記事項として、第三小学校新任の先生の研修の場として本事業を提供(1名参加)</p>
---------	--

ハイキング(車山山頂周辺)

自炊(スパゲティ準備の様子)



様式9 (2枚目)

事業の成果・効果	<p>親と子を別々の班とし、班での行動を中心に活動を行った。子どもの班は、時間が経つにつれて高学年の子どもたちが低学年の子どもたちの面倒をみるなど、異年齢の仲間意識が芽生えていたように感じられた。親の班は、一步下がった形で子どもたちと関わる中で、わが子を客観的に見直す機会が作れたと感じた。また親子ともに親、子のそれぞれ良い面を発見することが出来た。</p> <p>キャンプファイヤーなどでは、異なった親子の組み合わせで、出し物を考え、練習し、演じる中で、他の参加者の子どもたちもわが子同様に接する機会を体験できたことは、とても有意義だったと考える。</p> <p>広い八王子市の中で、地域・学校を越え、学年を越え、親子で交流できたことは、確実な「市民交流」の実現に寄与しているものと考えます。</p> <p>事前説明会(日程説明・班作り・係決め・交流・その他)はキャンプを有意義に行うために効果的だった。また事後の写真交換会は参加者のつながりをより深めることとなった。</p> <p>キャンプの反省・思い出のために参加者の感想文集・写真CDの作成とアンケートを実施した。</p> <p>●参加者アンケートより</p> <p>▽昨年は母と参加したが今年は父と参加した。普段の家庭での顔とはまた違った父の表情、行動が色々見られたと子どもたちは話していた。普段なかなか自宅にいない父親と3日間過ごさせて子どもたちも嬉しかったようだ。</p> <p>▽一週間前の市教委主催のキャンプとどちらへ行くか迷ったが、市教委の魚のつかみ取りや野菜の収穫体験は八王子でも出来るし、こちらの参加者の声で決めた。人と関わる力という点に重点をおいたプログラムで大変良かった。</p>
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた ○2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた ○2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	○1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ)
	その他、評価すべき点等	感想文やアンケートにもあるように、参加者から事業継続の声が多く寄せられた。

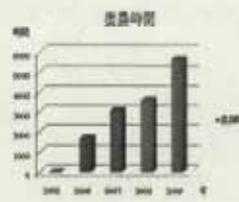
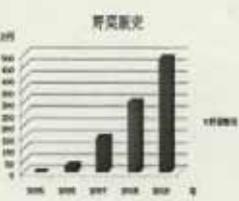
※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>キャンプ等を支える講師やサポーターのネットワークを構築し、いつでもどこでも実施できる体制作りを考えていきたい。また、八王子市と協働で実施できる道を視野に入れていきたい。</p>
---------	---

平成 21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	市民参加型 援農活動による農業活性化 一Ⅱ		
団体名	特定非営利活動法人 すずしろ22		
事業費	610,210 円	補助金額	150,000 円

事業の目的・内容	目的	農業活性化に寄与する。 活性化のため 3つの項目・分野で活動する。 (1) 有償援農ボランティア 「人材 - 農家需要 と 市民意欲のマッチング」 (2) 休耕農地の活用 「農地 - 食と 潤と 未来を 保全」 (3) 地産地消 「食材 - 三里四方 八王子産の旬鮮野菜を食卓へ」
	内容	活性化のため 農業の裾野拡張のための3項目のアクションアイテム (1) 農家の人材需要に対して 市民会員を紹介 (2) ボランティア先農家の休耕地への耕作応援 (3) ボランティア先農家の野菜を 学校給食・一般市民に販売

事業の活動実績	(1)会員への農耕技術教育 および 講演会の開催 ① 講習会 「コンニャクづくり講習会」 - 12月1日 参加者 11名 …こんにゃく作り DIY ② 講演会 「農業歳時記」 2月7日 参加者 29名 …八王子の農業歳時記の理解 ③ 農家よりの技術指導 ほぼ隔月ごとの技術情報交換会 …耕作技術の向上	
	(2)農家への応援作業 - 有償援農ボランティア活動 - ① 農家の拡大 17軒 ② 応援時間実績 5600時間/年と 昨年比 158% (3)休耕農地の活用 - (無償) ボランティア活動 - ① 「まず草に勝つ」 から「収穫物を食す」を実現 ② 応援農地 計6反 (4)野菜販売 ① 有志会員への販売委託方式(アウトソーシング)とし 3グループに再編成 ② そのうち 学校給食グループは 14校と契約し納品 ③ 外部委託3グループの年間総販売額 480万円/年と 昨年比 160%	



遊休農地を応援し さつまいもの収穫



自作の単管パイプ作業小屋で一休み

事業の成果・効果	<p>おかげ様で 農家の方々をはじめとした関係者のご配慮・ご厚意をいただき 計画値以上の成果にたどりつくことができたものと 自己評価し 感謝している。活動の三本柱 それぞれの成果は 以下のとおり。</p> <p>(1) 有償援農ボランティア 17軒の農家に対して 延べ応援時間は 昨年比 58%増の5600時間となった。 [パート]: [すずしろ22の有償ボランティア]: [無償ボランティア] の3者がそれぞれの特徴を生かして 棲み分けがすすんできていることを実感している。当会の特徴を理解いただいて 応援時間が増加傾向にあることに感謝している。</p> <p>(2) 休耕農地の活用 人手不足のため 草が繁茂している農地に対して 無償ボランティア活動により 農家を応援させていただく方式をとり始めた。 「周囲環境・景観対策」という面からも 農家と 休耕地の周囲住民から 折々に感謝の言葉をいただけることが大きな活力源になっている。</p> <p>(3) 地産地消 生産者の顔が見え かつ 安全新鮮な野菜を消費者におとどけし 合わせ 農家の売上高向上に寄与することを目指して 販売活動にとりくんできた。地産地消のシンボリックな事例である「学校給食」では さいわいに栄養士さんの理解をいただけ 契約校は4校から14校に増加した。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた 1 <input checked="" type="radio"/> できた 2 <input type="radio"/> 概ねできた 3 <input type="radio"/> あまりできなかった 4 <input type="radio"/> ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた 1 <input type="radio"/> できた 2 <input checked="" type="radio"/> 概ねできた 3 <input type="radio"/> あまりできなかった 4 <input type="radio"/> ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について 1 <input type="radio"/> ほとんど同じ 2 <input checked="" type="radio"/> 多少の変更があった 3 <input type="radio"/> 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ) 活動の進展に合わせて 経費の配分面で一部変動が必要となった。
	その他、評価すべき点等 活動の3本柱 それぞれの実績数値が増加傾向にあることは 農家と参加市民からの賛同が 確実にいただけつつあることと 解釈し はげみとしている。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>三本柱 それぞれの 数値の増加とその作業品質の向上に努めていきたい。 特に下記2項には より注力していきたい。</p> <p>(1) 「学校給食」で 農家と 児童のお役に立つこと (2) 来年度以降は 特定農地貸付法に準拠した「NPO 法人による市民農園」の開設に特化し 休耕地削減活動に寄与する。</p>
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	「滝山城跡ハンドブック」の作成(出版)		
団体名	特定非営利活動法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会		
事業費	975,228円	補助金額	240,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p>「戦国の名城・滝山城」の縄張り(設計図)の魅力をどうすればより多くの人に伝えることができるのか。だれでもが現場で戦国の名城を体感しつつイメージすることができるにはどうしたらよいのか。こうしたメンバーの日常活動の中での共通の思いの結実として「滝山城跡ハンドブック」の出版が目指された。</p>
	<p>内容</p> <p>会編、中田正光著の本書は、滝山城ガイドブック(『よみがえる滝山城』)の姉妹編である。本書においては、城の縄張り概念図に加えて、中世城郭の仕組みをより多くの人々が実感できるようにと、あえて建物を入れた「イラストで見る滝山城」という形となった。当時の築城家の意図を、16枚の「カラー図版」と「現在の遺構写真」を交えつつわかりやすく解説している。</p> <p>また、「小宮公園サービスセンター」の協力をいただいて「滝山城跡の植物」についても紹介した。</p>

事業の活動実績	<p>本書は、過去4年間の特定非営利活動法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会の活動(遺構景観回復作業、講演会中から、城郭学習会、滝山城跡散策ツアー、滝山城跡自然体験講座など)の中から、自ずとその出版の必要性が実感され、今のタイミングに合わせて、生まれるべくして生まれてきました。その意味では会の日常活動の積み重ねと、本書の出版事業は分かちがたく結び付いている。それぞれの日常の活動と出版事業とが相乗効果を発揮してきたことを改めて実感している。</p> <p>本書は「戦国の名城、滝山城」のハンドブックであるのみならず、日本各地の「中世城郭の再発見」(「民衆の避難場所としての城」)に向けたメッセージを発信することをも目指して作成・出版された。</p> <p>近年、滝山城跡を訪れる人の増加が目につきますが、そうした人々の中には『よみがえる滝山城』、あるいは『滝山城戦国絵図』を片手にされている方も出くわすようになりました。今後もさらにより多くの人々の目に触れ「郷土の文化財」を身近に感じてもらえるような活動を続けていきたい。</p> <p>出版部数 3000冊、販売部数 672冊 贈呈 15冊(八王子市役所関係、東京都西武公園緑地事務所、東京都公園協会、小宮公園サービスセンター、八王子テレメディア等)</p>
---------	--



事業の成果・効果	<p>平成19年度市民企画事業補助金交付事業としての「滝山城ガイドブック」(『よみがえる滝山城』)の出版、並びに今回の「滝山城ハンドブック」(『滝山城戦国絵図』)の出版により、国指定史跡・滝山城跡の全貌が、先ずは誌面の上で現在に蘇ることができた。その間には、滝山城跡がNHK大河ドラマ「天地人」のロケ地となる、という出来事もあった学术界においても「戦国の城の見直し」の機運は大きな広がりを見せている。</p> <p>こうした現代社会の動向に呼応する今回の出版事業が一つの足場となつて、国指定史跡・滝山城跡、並びにその周辺地域に今後どのような変化・展望が開けるのかが楽しみである。国定史跡の保存と活用に向けての新たな胎動が始まった所である。</p> <p>① 現在、東京都建設局が主体者となり国指定史跡・滝山城跡の発掘・復元に向けた「環境作り」が着実に進められている。</p> <p>② 出版事業に合わせた毎月の「遺構景観回復作業」は、その守備範囲も一段と広がり、作業への参加者も着実に増加している。</p> <p>③ 藤木久志氏を第1回の講演者として始めた講演会・「戦いの世を生きる」シリーズは、本年11月29日「北の関ヶ原、後編」で4回を数えるに至り、会の主要な事業として定着した。</p> <p>④ 各種団体の要望に応じる形での「滝山城跡散策ツアー」は、回を重ねる中で広がり増し「ガイドボランティアの育成」も進んできた。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 <input checked="" type="radio"/> 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた 2 <input checked="" type="radio"/> 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 <input checked="" type="radio"/> 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ) 「滝山城ハンドブック」(『滝山城戦国絵図』)は、平成21年11月に出版された。姉妹編の「滝山城ガイドブック」(『よみがえる滝山城』)も順調に販売が進み3版を出すに至っている。これら販売実績の好調をうけ、「滝山城ハンドブック」(『滝山城戦国絵図』)の執筆者謝礼について、当初の予算計上から増額し、相応の金額を支払った。
	その他、評価すべき点等	時代、社会の変化を先取りする活動、出版事業の必要成を再確認している。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>今後は、平成19年度、21年度市民企画事業補助金交付事業に基づく2冊の出版物を折に触れ最大限に活用しつつ、会の日常活動の活性化に運動させていきたい。更に、会編の3冊目の出版事業として「八王子市の古城址」を予定している。</p> <p>地域住民、各種市民グループとも連携しつつ、さらに広がりのある活動として根付かせていきたい。</p>
---------	---

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	パン作りで心もからだもリフレッシュ		
団体名	ムッシュ手づくりパンの会		
事業費	240,768円	補助金額	80,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p>精神障害者は社会のなかで理解させて折らず、社会復帰には市民の方々の理解が大切です。また、家にこもりがちな高齢者の方々もまた、社会から取り残されていきます。このような方々に自分の家の近くで、パン作りを体験し、手足・からだを動かし、自ら作ったパンを楽しみながら、多くの人々とのふれあいことにより、生きる喜びを知っていただきたいと考えます。</p>
	<p>内容</p> <p>軽い精神障害の方や家にこもりがちな高齢者の方々を対象に身近な公的施設（横山事務所中心）で社会との繋がりを取り戻す一歩として「パン作り」の講習会を行います。</p>

事業の活動実績	<p>2009年</p> <p>6月9日 台町市民センター 8名 (ロールパン)</p> <p>6月18日 クリエイトホール 12名 (ロールパン)</p> <p>6月23日 横山事務所 14名 (ロールパン)</p> <p>9月29日 横山事務所 18名 (ピザ)</p> <p>10月15日 横山事務所 10名 (固焼きパン)</p>
	<p>2010年</p> <p>3月23日 横山事務所 18名 (アンパン)</p> <p>障害者の方も含め子どもから高齢者まで多世代の計80名参加しました。</p>



事業の成果・効果	<p>参加人数が少ない時は助手を一人にしたり、障害者団体として会場料が無料になったことで、最初の計画の5回を6回に増やし、より多くの人に参加していただくことができました。</p> <p>少ない人数ではありましたが、精神障害の方にも参加していただき、交流ができました。また、小学生やお年よりの方も楽しく参加していただき、世代を超えて交流ができました。</p> <p>人と人のつながりを通して、相互理解の一步となったと思います。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>主な理由 (2、3と答えた場合のみ)</p> <p>5回予定であったが、より多くの方に参加していただくため、6回行った。そのため、参加者が少なく手間のかからない4講座を助手ひとりにした。</p>
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>平成22年度も市民企画に応募して、行う予定でしたが、申請が遅れてしまいました。少し規模を小さくして、継続したいと思います。</p>
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	八王子学の体系化と八王子検定の実施		
団体名	八王子学研究会		
事業費	1,398,782円	補助金額	400,000円

事業の目的・内容	<p>目的 八王子市民であることを誇るというアイデンティティを持つために、八王子研究会では、八王子のまちづくりの基盤としての「八王子学」を定義し、その学問体系を整え、八王子市在住の市民を始めとした関係者にそれらを普及させることを目的とする。主な分野として、①自然・環境、②歴史、③経済・産業、④情報、⑤社会・生活、⑥芸術・文化・スポーツ、⑦食・観光、⑧政治・行政、⑨市民活動・まちづくり、⑩各種データを設定する。体系化されたそれぞれの分野を元に、八王子市では最初となる本格的な地域検定、第1回八王子検定を実施する。同時にICTを積極活用した情報発信活動を実施する。</p>
	<p>内容 以下の事業内容を実施した。</p> <p>1. 地域百科事典 hachipedia の継続的な編集 2. ホームページ・関連コンテンツの作成 3. ワークショップを4回開催、4. 市内外の関係者を招聘しシンポジウムを開催 5. 第1回「私たちのまち八王子～ふれあい・まちなみ・しぜん～フォトコンテスト」の開催 6. 八王子検定の問題作成、7. 第1回 八王子検定の実施、8. オンライン検定の実施</p>

事業の活動実績	<p>(新しいイベントを上位に記載)</p> <p>2010/3/20(土)八王子検定 at 東京工科大学 2010/3/20(土) WEB 検定も同時開催 http://www.teu.ac.jp/chiit/kentei/</p>
	<p>2010/2/7(日) まちづくりシンポジウム 2010/1/9(土) 第6回 八王子まちなか探検隊(八王子七福神・八福神) 2009/12/11(土) 第5回 八王子まちなか探検隊(片倉城址から東京工科大学・絹の道) 2010/12/1(火)～2010/1/11(月祝) 八王子夢美術館にて展示会 2009/11/21, 22 PhotoContest 八王子市役所にて展示会 2009/10/03(土) 第4回 八王子まちなか探検隊(八王子駅から西八王子駅南側) 2009/07/26(日) 第3回 八王子まちなか探検隊(滝山城址&小宮公園)</p>

【八王子検定試験 (オンライン版)】

1. 八王子検定試験 (オンライン版) 実施日時: 2010年3月20日(土) 10:00～12:00
2. 八王子検定試験 (オンライン版) 実施場所: 東京工科大学 八王子キャンパス
3. 八王子検定試験 (オンライン版) 参加者数: 10名
4. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定科目: ①自然・環境、②歴史、③経済・産業、④情報、⑤社会・生活、⑥芸術・文化・スポーツ、⑦食・観光、⑧政治・行政、⑨市民活動・まちづくり、⑩各種データ
5. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定結果: 合格者 8名、不合格者 2名
6. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定料: 無料
7. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定料: 無料
8. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定料: 無料
9. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定料: 無料
10. 八王子検定試験 (オンライン版) 検定料: 無料

第1回 八王子検定試験 (オンライン版)



第1回 八王子ふれあいフォトコンテスト

事業の成果・効果	<p>八王子まちなか探検隊の成果を以下に述べる。2009/07/26(日) 第3回 八王子まちなか探検隊(滝山城址&小宮公園)により新しいツアーコースを開発し、参加者から好評を得た。2009/10/03(土) 第4回 八王子まちなか探検隊(八王子駅から西八王子駅南側)により、中央線沿線のツアーコースのハイキングを実施し、参加者から好評を得た。2009/12/11(土) 第5回 八王子まちなか探検隊(片倉城址から東京工科大学・絹の道)により新しいツアーコースを開発し、参加者から好評を得た。2010/1/9(土) 第6回 八王子まちなか探検隊(八王子七福神・八福神)のツアーコースを設定し、参加者から好評を得た。</p> <p>第1回八王子ふれあいフォトコンテストの成果を以下に述べる。2009/11/21, 22 に第1回八王子ふれあいフォトコンテストを実施し、市民から約150点の写真の応募を得ることを実現し、八王子市役所ロビー、夢美術館、アクロスモール、八王子そごう、長池ネイチャーセンターにて展示会を実施した。</p> <p>第2回 元気な八王子シンポジウム 2010/2/7(日)を「まちづくりと地域検定」と題して実施し、パネラーおよび参加者から好評を得た。</p> <p>八王子市として本格的な地域検定としては初となる事業を実施した。第1回八王子検定は2010/3/20(土)に東京工科大学で実施し、オンライン検定も同時実施した。合計450名の参加を得ることに成功し、現在は、WEB検定を公開している。 http://www.teu.ac.jp/chiit/kentei/</p> <p>今年度の成果は、インフラづくりとフォトコンテストおよび八王子検定の実施を実現し、来年度はさらに活動を広げていきたい。</p>
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	① <input checked="" type="radio"/> できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった <small>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</small>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	① <input checked="" type="radio"/> できた ② <input checked="" type="radio"/> 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった <small>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</small>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	① <input checked="" type="radio"/> ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している <small>主な理由 (2、3と答えた場合のみ)</small>
	その他、評価すべき点等	50万人を超える八王子において第1回となる地域検定を実施したことの意義は非常に大きい。またWEBテキスト、知材としての写真、地域検定を連携させた点は他の地域に類を見ない独自の取り組みである。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>以下の4つの核となる事業を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ハチベディアの編集を継続的に実施し、八王子検定用のテキストを仕上げる。 2. 他団体と連携してシンポジウム・ワークショップを開催する。 3. 他団体と連携して、八王子検定を実施する。 4. 他団体と連携して、八王子学における電子教材を作成する。
---------	--

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	八王子大江戸舞祭 2009		
団体名	八王子大江戸舞祭実行委員会		
事業費	887,289円	補助金額	266,000円

事業の目的・内容	目的
	内容

① 世代を越えた地域の仲間が大江戸ダンスで縁を結び心豊かな交流で学びあいの心を育てていく。
 ② 大江戸舞祭の開催で大人も子どもも体験的な学びあいの中で地域間、世代間交流を進めていく。
 ③ 大江戸舞祭は東京都が推進する「心の東京革命」の実践モデルになっている。感謝の気持ちや、礼儀、規範意識を学び合いながらこの運動の趣旨を伝えていきたい。

富士森陸上競技場で発表の舞台を2箇所設定し、午前中は二つの会場で日頃の練習の成果を発表してもらう。午後はメイン会場を審査会場にし、それぞれの連が観客と演舞者の立場を経験し、舞祭を盛り上げていきたい。

事業の活動実績	1、八王子合宿
	2、八王子大江戸舞祭 2009
事業の活動実績	3、大江戸舞祭 2009
	4、お正月ふるさとを歌おう・・・都合により中止
事業の活動実績	5、東京マラソン沿道応援

① 開催日 5月9日(土)～10日
 ② 会場 高尾の森わくわくビレッジ
 ③ 参加者数 162名(小中学生104名 高大学生14名 大人44名)日帰り80名

① 開催日 6月14日(日)午前10時～午後4時
 ② 参加連 12連 360名(付添含む)
 ③ 開催運営ボランティアスタッフ 45名 ④来場観客数 約50名

① 開催日 9月5日(土)6日(日)午前10:00～午後5時
 ② 会場 都庁都民広場 都庁通り (八王子大江戸舞祭実行委員会は都庁通りA会場運営担当)
 ③ 参加者数 5日(土) 25連 1122人 6日(日)23連 821人

① 実施日 22年2月28日(日) 雨天
 ② 場所 都立芝公園
 ③ 参加者数 19連 590人 豚汁・ココア・700食分 準備 提供



事業の成果・効果	<p>今年で6回目の開催が出来ました。最初から市民企画事業等の補助金のことは承知していましたが、そこに頼ることについての同意は委員間で得られませんでした。といいますのも、初めてのこの事業がどの程度社会的な認知が得られるか、実行委員が協賛広告で事業資金を得るために奔走しながらその回答を求め、その中で過去3回まで実施してきました。</p> <p>4回目の平成19年度に初めて市民企画事業に応募致しました、お陰さまで3年間ご支援をいただくことが出来ました。開催当初から地元での発展的な展開を想定して進めてきましたが、なかなか地元の連の誕生が期待できず、市外連の応援を得ながらの開催が続いています。</p> <p>補助金のお陰で念願の八王子のオリジナル曲も完成し、小中学校校長会の応援を得ながら普及に努め、運動会等で大江戸ダンスを採用している学校も現われ、着実に浸透を図られつつあるようですが、その場のみの一過性で終わっているようです。今後の大きな課題と考えています。</p> <p>また、運営の面は今年初めて東京工科大学の学生さんが音響機材持込でボランティア参加をしてくれました。(クラブ活動の一環) 一方、かつて中学生の時に参加した経験から実行委員会に入ってくれた専門学校生も現われました。こうした若い人たちが運営に参加することで活動が活性化し、事業の継続が図れていけそうです。広報普及の分野は参加連のみならず、ボランティアスタッフ獲得にも向けていきたいと思えます。</p> <p>今年のはじめて9月26日(土) 青梅大江戸舞祭(永山公園)で行われました。テント等の備品を八王子から貸与し、参加連・運営共々応援が出来ました。多摩市社会福祉協議会でも年配者向けに大江戸ダンスの講習会が定期的に行われています。きっかけは担当者が八王子で大江戸ダンスを目にしたのが縁とか。効果を焦らず地道な活動が必要のようです。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	① できた ② 概ねできた ③ あまりできなかった ④ ほとんどできなかった ----- 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた ② 概ねできた ③ あまりできなかった ④ ほとんどできなかった ----- 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ ② 多少の変更があった ③ 大幅に変更している ----- 主な理由(2、3と答えた場合のみ) 音響は昨年まで業者の機材リースで対応してきた。今年もその予定でしたがリース料との比較と、今後の継続的な開催を考え、音響設備を購入した。
	その他、評価すべき点等	音響のボランティアで今年初めて東京工科大学の学生さんが機材持参でクラブ活動の一環として参加してくれた。また、かつて中学生で参加していた専門学校生が実行委員に加わり一緒に活動できた。運営側でも新しい世代間交流が図れつつある。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>平成23年度から中学校の体育の必修科目に「ダンスと武道」が取り入れられます。大江戸ダンスでもここでの採用のために振り付けの教本とDVD・曲のCDがセットになったものが出来上がりました。今後は中学校は「中教研」等の組織を通じ、小学校は先生を対象にした練習会を設定し、広報と普及に努め、八王子の小中生徒で実施できる規模に成長させていきたいと考えています。また、個人参加が出来るような運営も視野に入れ、誰でもが参加できる舞祭にしていきたいと思っています。</p>
---------	---

平成21年度市民企画事業補助金 交付事業成果報告書

事業名	越中八尾おわら風の舞 in 八王子 (おわら風の盆)		
団体名	八王子「おわら風の舞」の会		
事業費	2,107,460円	補助金額	640,000円

事業の目的・内容	目的 八王子は187km ² と大変広大です。全国的に人気のあるおわら風の盆を通じ、中心市街地に訪れるきっかけとなり地域活性化の一助となります。
	内容 八尾の緑町々会の方々や風の盆の地方(ちがた)伝承者である沢田先生に協力戴き行なわれています。今後は本会与八尾の一地域という枠から本会の目的でもある観光振興へ更に推し進めたい。そのためには組織力強化と経済基盤の安定化を図りたいと考えます。

事業の活動実績	<p>「おわら風の盆」の本場富山県八尾町の方々が踊り手・地方で総勢22名が参加。西放射線ユーロードを中心とした各会場で講演を行い、今年からは各会場までの踊りながら移動したことにより、ユーロードの両サイドには本場八尾町の風情のある踊りを見る人々で一時混乱するような状況であった。</p> <p>流し踊りは、ジョイ五番街通り、駅前銀座通り、パーク老番街通りを八王子警察署、地元町会等のご協力をいただき、流し踊りの開催時間通行止めにして、おわら踊り研究会の花乃実会を始めてとる各団体にご協力をいただき実施した。今回も流し踊りに、一般の市民の方々も参加していただき、楽しい時間を過ごしていただきました。また、当事業の最後には、西放射線ユーロード中町公園で市民等を含めた全員参加の輪踊りを行い、当事業を終了した。今回で6回目の開催ということもあり、実施についての問い合わせは少なかったが、事業当日は、開始時間に合わせて多くの市民等の方々が来場され、例年以上の事業となった。</p>
---------	---



事業の成果・効果	<p>「越中八尾 おわら風の舞 in Hachioji」が、9月19日(土)に行われました。</p> <p>今年、通算第6回目となり、八尾市に配慮し「おわら風の舞」という名称で開催致しました。</p> <p>事実、昨年～今年と現地の「風の盆」は、見物客が減っており他の地域で「風の盆」の真似事をする事については賛否両論あるようです。富山県八尾の風土と街並みと歴史があって、はじめて「風の盆」を名乗れるという言葉には説得力があります。反面、昨年～今年と八王子には、本家の保存会の副会長が見えていますので、墨付きの事業となりました。この様なイベントの常として、天候の問題があります。現実、台風も近づいて来ていましたし、昨年の開始時の雨もトラウマとなっていました。結果は、良く晴れて残暑厳しい一日となりました。</p> <p>八尾市西町からは、24名の方々が、朝6時の出発でバスで来られました。</p> <p>実は、踊り手は25歳を過ぎるか、結婚すると、地元では踊れなくなります。</p> <p>八王子市と商工会議所の電話は、一ヶ月前より問い合わせが毎日の様にあつたようです。来街者の知名度も増したようです。</p> <p>事務局をお願い致しました商工会議所の職員は、転送されてきた電話の対応で苦勞をしていました。</p> <p>「八王子以外の他市からの問い合わせが多いのですよ」と、「風の盆」愛好者の多いことに苦笑をしていました。昨年より多い、60,000人の来街者は、駅周辺だけで言えば「八王子まつり」を上回る勢いでした。</p> <p>最後は、中町公園で市民参加の輪踊りを行い、交流事業としての役割もはたしました。</p>
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>-----</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>-----</p> <p>主な理由 (3、4と答えた場合のみ)</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>1 ほとんど同じ <input checked="" type="checkbox"/> 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>-----</p> <p>主な理由 (2、3と答えた場合のみ)</p> <p>補助対象事業費外の部分で経費が多くかかった。</p>
	その他、評価すべき点等	<p>今年も多くの観客の方々に来場頂きました。さらにご協力頂いた市民団体や舞踊団体の一人一人が自分たちの力でこの新しい文化支える気持ちが芽生え、運営に積極的にご協力頂きました。</p> <p>また、来場者からも「来年も頑張る」と声を掛けられ勇気百倍です。</p> <p>六年間継続をしてきた実績と、大変人気がある事業ですので、今後も多くの観客の皆様が動員が予想されます。事故の起きないように最善の注意を払い、市民事業として継続開催する予定です。</p>

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>八尾と八王子は養蚕、風土、花柳界と大変多くの接点があり、官民両輪による招聘により観光振興とまちの活性化をより強く推し進めて行きたいと思えます。</p>
---------	--

6 成果報告会 アンケート結果

アンケートの概要

実施日	平成22年6月5日(土) 成果報告会にて
対象	成果報告会に来場された方
内容	各団体の活動や成果報告会等に対するご意見・ご感想
回答数	12

(1) 各団体へ寄せられた主なご意見・ご感想

事業名	生涯学習の集いイン八王子～コーディネーター会創立五周年記念～		
団体名	八王子生涯学習コーディネーター会	事業成果報告の記載ページ	P 6

- ・ 各地域に取り組みを広げていく計画が、とても素晴らしいと思います。こうした楽しみに触れることの少ないデイサービスにも参加されてはいかがでしょうか。(40代女性)
- ・ 生涯学習啓発活動の意図がわかり良かった。(40代男性)

事業名	あなたもメディエーター。円滑なコミュニケーションとわだかまりのない日々の暮らしのために		
団体名	草の根メディエーション(和解支援)の会	事業成果報告の記載ページ	P 8

- ・ メンタルな面がストレスとして病気にもなるので、地味な活動でも続けてほしいと思います。(40代女性)
- ・ 成果報告資料を見て、取り組み内容が素晴らしいのですが、年間スケジュール、企画の立て方に工夫が必要かと。できることから着実に開催していくことで、信用を得られ活動が広がるのでは、ぜひ継続をしてください。(40代女性)
- ・ 対人トラブルの解決方法がわかり良かった。(40代男性)

事業名	ポレポジさぼーと		
団体名	ポレポジさぼーと	事業成果報告の記載ページ	P 10

- ・ 思いや悩みを受け止めて寄り添う存在は、教育現場では不可欠です。こうした活動が「公」でないことが残念です。市としての支援を別に考えても良いのではないのでしょうか。(40代女性)
- ・ 発達障害は、何種類もの障害があり、支援方法にしても大変苦労されているのではないかと思います。これからも、ニーズはどんどん増えてくると思うので、頑張ってください。(40代女性)
- ・ 発達障害の子どもを持つ母親への支援方法について、具体的に理解でき良かった。発達障害の子どもたちの学習支援についても貢献していることがわかった。(40代男性)

事業名	要約筆記啓発講座		
団体名	八王子要約筆記サークルそらの会	事業成果報告の記載ページ	P 12

- ・ 要約技術はもちろん、読みやすい字も必要なのだと感じました。筆談もですが、講演会ではパソコン利用での要約を見たこともあります。(40代女性)
- ・ 手話はちっとも覚えられなかったが、要約筆記に興味をもった。10名しかいないことにも驚き、いつかチャレンジできればと思った。(40代女性)

事業名	地域ふれあい事業		
団体名	八王子地域ふれあい親子会	事業成果報告の記載ページ	P 1 4

- ・ 子ども支援を別に行っている団体とつながってみることをしてはいかがでしょうか。また、子どもと高齢者が土着性が高いので、内容によって一緒に活動できるので、老人会などに声をかけてみては。(40代女性)
- ・ いろいろな団体に呼びかけてした活動の仕方が良いなと思いました。まさに、ふれあい事業ですね。

事業名	「家族で楽しむ物作り」体験教室		
団体名	特定非営利活動法人 建物相談室五色会	事業成果報告の記載ページ	P 1 6

- ・ 事業費は建築関係団体の CSR を利用して継続してみてもどうでしょう。(40代女性)
- ・ 泥だんご楽しそう。私も参加したかったなと思いました。(40代女性)

事業名	発達障がいの子供たちへの理解、啓発・サポート事業		
団体名	L D 親の会「けやき」八王子自主活動グループ	事業成果報告の記載ページ	P 1 8

- ・ ポレポジさんとの協働とか、これも教育委員会の後援などではなく、市の別支援を必要とする活動ではないでしょうか。八王子の教育にける水準を疑問に感じます。(40代女性)
- ・ 障害をもつ子どもを育てる親の苦勞は、はかり知れないものがある。支援団体は数多い方がいだろうし、まだまだ発展途上の分野。理解者、支援者を一人でも多く増やせるよう頑張ってください(40代女性)。

事業名	パフォーマンスママ「レインボーズ」		
団体名	パフォーマンスママ「レインボーズ」	事業成果報告の記載ページ	P 2 0

- ・ 楽しそう良かったです。(40代女性)
- ・ 活躍祈る。(60代男性)

事業名	「高尾山の花名さがし」花図鑑出版		
団体名	高尾山の花名さがし隊	事業成果報告の記載ページ	P 2 2

- ・ 好評増刷良かったですね。補助金はどの活動に利用されたのか説明がほしいところです。(4代女性)
- ・ 事業に対する熱い気持ちは、よく伝わった。(40代女性)
- ・ よくやっています。八王子高尾山のためにますますの発展を祈ります。(70代女性)

事業名	「ふるさと歴史カルタ」製作とふるさと意識の醸成		
団体名	ふるさと歴史の会	事業成果報告の記載ページ	P 2 4

- ・ たくさんの寄贈で収支はどうだったのでしょうか。地域の歴史を知る良いきっかけになると思います。(40代女性)
- ・ 実物を協働推進課で見ました。とても素敵なカルタだと思いました。作り手の温かさが伝わるものでした。(40代女性)
- ・ 大変良いと思います。八王子の歴史を知らない人々のために、大いに伝えるべく活動してください

さい。ご苦労様です。(70代女性)

事業名	デージー図書の作製		
団体名	南大沢音訳の会「こだま」	事業成果報告の記載ページ	P 2 6

- ・ 図書館をよく利用しますが、デージー図書の啓発が出来ていないようにみえます。CD 図書として一般でも気軽に利用したいという声もあると思います。(40代女性)
- ・ デージー図書、初めて知りました。勉強になりました。(40代女性)
- ・ とても良い活動だと思います。一つ一つ大変でしょうが、きっと喜ばれる人が、今後多く出てくることでしょう。(70代女性)
- ・ 高尾山とんとんむかし語り部の会の会員ですが、八王子のむかし話と伝説の語りを利用していただければと興味をもって発表を聞きました。

事業名	高齢者を元気づける音楽会・落語公演会の実施		
団体名	特定非営利活動法人 めじろむつみクラブ	事業成果報告の記載ページ	P 2 8

- ・ むつみクラブの活動は超高齢期の地域社会のお手本になる存在です。それは、課題の共通認識でまとまっているのだととても評価が高い活発な活動です。他地域にも広がっていくと良いですね。(40代女性)

事業名	認知症：集いの場&支援ネットワーク拠点をつくる		
団体名	特定非営利活動法人 らいふねっとMOE	事業成果報告の記載ページ	P 3 0

- ・ 子どもの生命を地域で守っていくことは、大事なことだと思った。(50代女)
- ・ 虐待はあってはならない事。家庭内の事でとても難しい事だ。(60代男)
- ・ 地道な活動、よく頑張っている感じ!(60代男)

事業名	脳とくらしの活性化「生き生きアート」による地域支援		
団体名	ヒーリングアート・パステルカフェ	事業成果報告の記載ページ	P 3 2

- ・ かなりチラシを目にするようになりました。知り合いにこういうものがあると話しましたが、1回の利用料金に躊躇するようです。脳を活性化したい(予防の)高齢者が参加しやすいもっと気軽なアートメニューがあればと思います。(40代女性)
- ・ これだけニーズがあり、活躍されているということは、活動自体は、とても意味があり、素晴らしい。発表方法をもう少しまとめてわかりやすくできるともっと良くなるのでは。(40代女性)
- ・ 地道によくやっています。この計画がうまくまわって来たら、次に美術の療育での脳の活性化で、コラージュ療法(私もやりましたが、大変有効性がありました。)など、取り入れてやってみてはどうでしょうか。皆様のお考えもあるでしょう、どうぞ発展を祈ります。(70代女性)

事業名	団塊世代向けフリーペーパー「古今人」のリニューアル発刊		
団体名	C B多摩サロン	事業成果報告の記載ページ	P 3 4

- ・ 市役所内に置いてあるのを手に取ったことがあります。読みやすく、片寄りなく、バランスのとれたフリーペーパーだと思います。(40代女性)
- ・ 言いにくいですが、このリニューアルは失敗だと思いました。古今人は、市民活動支援センター通信とそれほど変わらないようです。何をしたいのか、よく伝わってきませんでした。とても残

念です。男性視点も強すぎます。団塊世代は女性もいます。(40代女性)

事業名	地球冒険学校交流セミナー
団体名	特定非営利活動法人 地球冒険学校準備会 事業成果報告の記載ページ P 3 6

- ・ 障害のある人々への活動は、コラボレーションとか支援をはやり別支援にして、市内のこうした障害の方を対象とする団体が継続して活動していける仕組みはないものなのか考察を(40代女性)
- ・ 大変よい活動です。ご苦労様ですが、今後もますます活躍してください。期待してます。(70代女性)
- ・ 高尾山登山の映像に感動しました。地味ですが、素晴らしい活動をされましたね。冒険の意味がわかりました。学校や家庭ではできないことをしっかりされているのですね。

事業名	絵と語り付きクラシックコンサート
団体名	絵と語り付きクラシックコンサート実行委員会 事業成果報告の記載ページ P 3 8

- ・ 軽食と音楽は、よりリラックスして楽しめると思います。出演者の謝礼をアーティストのチャリティーを含めて、助成金がなくなっても続けられると良いですね。(40代女性)
- ・ 気軽に子ども連れで参加できるコンサート、楽しみにしている人も多いと思います。頑張ってください。(40代女性)
- ・ 美しい物は、脳細胞の栄養です。(60代男性)

事業名	親子ふれあいキャンプ 2009
団体名	はちおうじユースネットサービス 事業成果報告の記載ページ P 4 0

- ・ 補助金がなくなった時の継続活動の方法をどうするのが、課題に感じます。(40代女性)
- ・ 八王子市との協働で、できると良いですね。

事業名	市民参加型 援農活動による農業活性化 -
団体名	特定非営利活動法人 すずしろ 2 2 事業成果報告の記載ページ P 4 2

(特になし)

事業名	「滝山城跡ハンドブック」の作成(出版)
団体名	特定非営利活動法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会 事業成果報告の記載ページ P 4 4

- ・ ガイドボランティアの養成、大変よいと思います。息の長い活動を希望します。(70代女性)
- ・ さらなる発見を祈る。(60代男性)

事業名	パン作りで心もからだもリフレッシュ
団体名	ムッシュ手づくりパンの会 事業成果報告の記載ページ P 4 6

(特になし)

事業名	八王子学の体系化と八王子検定の実施		
団体名	八王子学研究会	事業成果報告の記載ページ	P 4 8

(特になし)

事業名	八王子大江戸舞祭 2009		
団体名	八王子大江戸舞祭実行委員会	事業成果報告の記載ページ	P 5 0

(特になし)

事業名	越中八尾おわら風の舞 i n 八王子 (おわら風の盆)		
団体名	八王子「おわら風の舞」の会	事業成果報告の記載ページ	P 5 2

(特になし)

(2) 成果報告会についてのご意見・ご感想

- ・ 有益な活動には、補助金の回数を超えても何かしらの支援対象として、継続活動をサポートしてほしいと思いました。同じような活動団体がコラボできるようなサポートもお願いします。(40 代女性)
- ・ 皆様、それぞれの研究活動素晴らしいと思いました。この市民企画事業補助金のお陰で八王子の文化も高まっていくことでしょう。しかし、中に一つ二つこの会には、(安易に行えるもの) もったいないと思ったものもありました。この見極めも大変と思います。係りの先生方、(職員の皆様) ご苦労ですが、今後ともどうぞ、八王子、そして文化、社会の向上のためによりしくお願い致します。ありがとうございます。(7 0 代女性)

(3) 市民企画事業補助金制度についてのご意見・ご感想

- ・ 補助金を何に使用したのか、項目があるとどこに比重がかかるのか、参考になると思いました。成果が補助に見合うものであったのか、そこがポイントのように思います。補助金の活かし方がよく見えてきません。そこに、発表側の説明不足を感じます。(40 代女性)
- ・ 最初から最後までいると、長時間のため、けっこう大変。面接で聞いた内容が、結果まで聞くことで勉強になりました。(40 代女性)
- ・ それぞれの団体が熱心に活動している様子をうかがうことができました。
- ・ 発表団体の部門 (A ・ B) だけでなく、B の場合は 1 ~ 3 回目の表記があれば良いと思います。(5 0 代男性)

7 交付団体連絡先一覧

部門	団体名	代表者名	連絡責任者		
			氏名	住所	電話番号
活動支援	八王子生涯学習コーディネーター会	間宮 章	間宮 章	八王子市北野台2-19-21	042-636-1224
	草の根メディエーション(和解支援)の会	岡野内 恵里子	岡野内 恵里子	八王子市千人町2-16-3-603	042-662-6760
	ボレボジさぼーと	吉田 糸子	吉田 糸子	多摩市愛宕4-28-2-101	042-338-7112
	八王子要約筆記サークルそらの会	内藤 美智子	内藤 美智子	八王子市大和田町6-12-15	042-646-0120
	八王子地域ふれあい親子会	石渡 ひかる	石渡 ひかる	八王子市元横山町3-1-6	042-646-4616
	特定非営利活動法人 建物相談室五色会	唐木 誠	唐木 誠	八王子市追分町17-2	042-622-2529
	LD親の会「けやき」八王子自主活動グループ	尾形 扶美子	尾形 扶美子	八王子市別所1-53-2-7-101	042-674-6714
	パフォーマンスママ「レインボーズ」	宮城 朱史	立石 晴美	八王子市大谷町773-11	090-3594-7719
事業実施	高尾山の花名さがし隊	遠藤 進	遠藤 進	八王子市大和田町5-21-13	042-644-6263
	ふるさと歴史の会	澤本 宣男	大井 英二	八王子市散田町5-20-5	042-663-0885
	南大沢音訳の会「こだま」	遠藤 由利子	遠藤 由利子	八王子市緑町298-9	042-627-4032
	特定非営利活動法人 めじろむつみクラブ	高橋 光男	東 隆夫	八王子市めじろ台2-35-5	042-669-3303
	特定非営利活動法人 らいふねっとMOE	菅原 久美子	菅原 久美子	八王子市鹿島4-1-101	042-676-7175
	ヒーリングアート・パステルカフェ	小野田 照代	小野田 照代	八王子市寺田町432 グリーンヒル寺田59-202	042-666-2102
	C B多摩サロン	吉田 豊	吉田 豊	八王子市南陽台2-32-11	042-676-6204
	特定非営利活動法人 地球冒険学校準備会	小野 晴巳	宮下 純一	八王子市大和田町1-33-13	042-646-0459
	絵と語り付きクラシックコンサート実行委員会	大宮 桂子	大宮 桂子	八王子市南大沢3-14-8-202	042-677-7990
	はちおうじユースネットサービス	串田 明	大神田 良子	八王子市絹ヶ丘1-1-15	042-632-6262
	特定非営利活動法人 すずしろ22	合津 秀雄	合津 秀雄	八王子市狭間町1994-383	042-665-7648
	特定非営利活動法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会	西山 富保	西山 富保	八王子市滝山町2-503-1	042-691-0423
	ムッシュ手づくりパンの会	阿川 好夫	阿川 好夫	八王子市上野町15-4	042-627-5646
	八王子学研究会	炭谷 晃男	炭谷 晃男	八王子市別所1-43-11	042-674-0769
	八王子大江戸舞祭実行委員会	蒲 孝	小山 幸夫	八王子市諏訪町56-3	042-651-4018
八王子「おわら風の舞」の会	福山 眞吾	青木訓行	八王子市中野上町2-21-8	042-626-0618	

平成21年度
市民企画事業補助金
成果報告書



平成22年8月発行

発行 / 八王子市
企画・編集 / 市民活動推進部協働推進課

〒192 - 8501 八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号
電話 042 - 620 - 7401 F A X 042 - 626 - 0253
e-mail b050700@city.hachioji.tokyo.jp
U R L <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shiminkatsudo/index.htm>

